

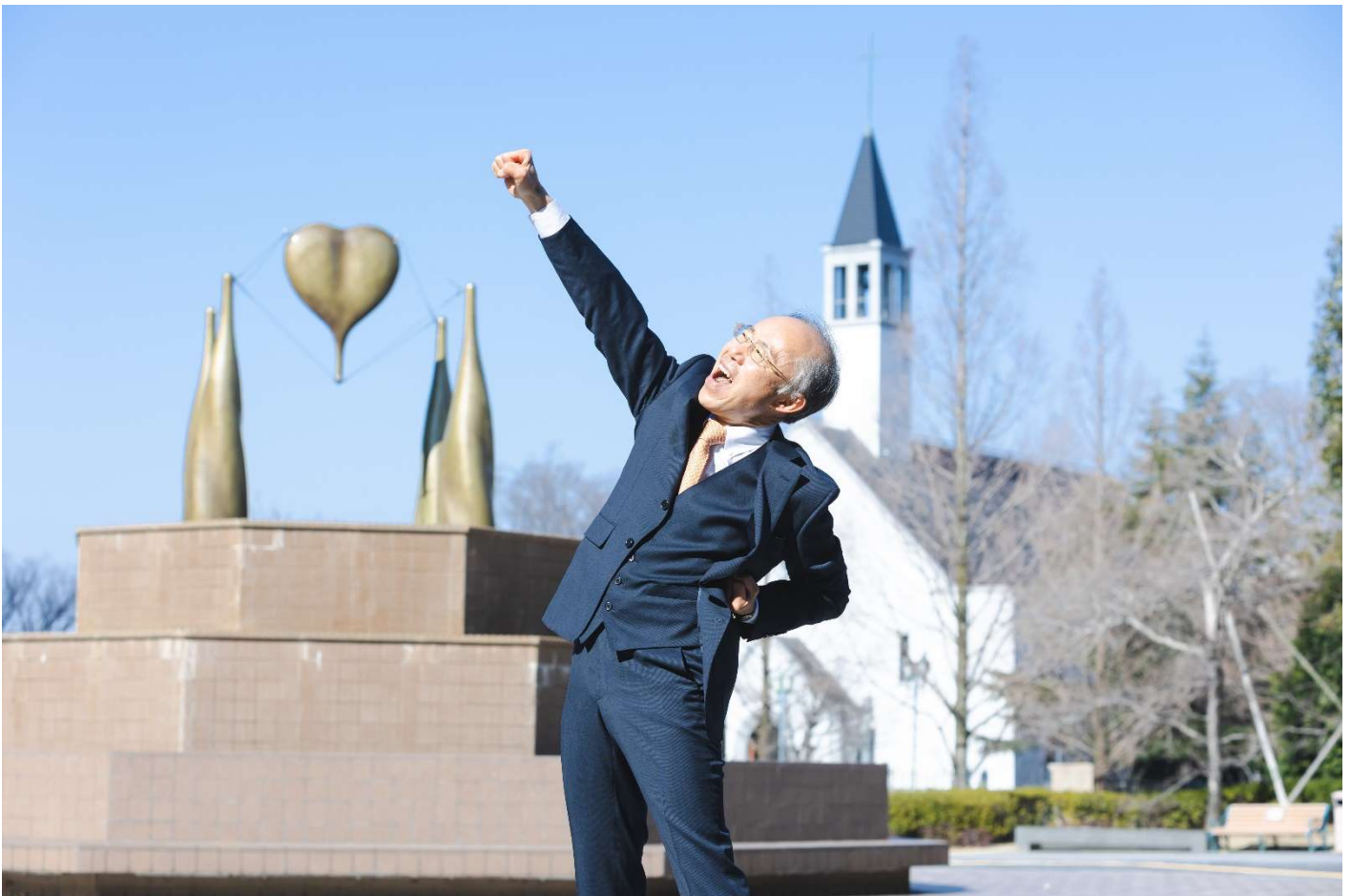


桃山学院大学
St. Andrew's University

2022年3月31日

報道関係各社 御中

2022年4月1日
桃山学院大学 新学長に
中野 瑞彦が就任



新学長に就任する、中野瑞彦教授（経済学部）

2022年4月1日より桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：牧野丹奈子、2021年5月1日時点：学生数6,493人）の新学長に、経済学部教授（現・副学長）中野 瑞彦（なかの みつひこ）が就任いたします。

任期は、2022年4月1日から2026年3月31日までの4年間です。

<中野新学長からのメッセージ（抱負）>

少子高齢化がますます進行する中で、本学を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした環境下では、他大学と同じことをしては、知らず知らずのうちに埋没してしまいます。桃大ならではの魅力をいかに作りだすか、それをどのように打ち出すかが重要なカギとなります。他に例のない桃大モデルを作り上げたいと考えています。具体的には、桃山学院大学が20歳前後の若者を対象にするだけでなく、それこそ人の一生を支えられるような教育機関に発展させたいと考えています。

記



中野 瑞彦（なかの みつひこ）

1956年生まれ（65歳）※年齢は2021年11月9日現在

桃山学院大学 経済学部教授（現・副学長）

専攻：銀行論

学位：経営学修士

◆学 歴

- 1980年3月 東京大学経済学部卒業
1987年6月 ロンドン大学ロンドン・ビジネス・スクール卒業

◆職 歴

- 1980年4月 株式会社三井銀行（現：三井住友銀行）（2003年3月迄）
2003年4月 桃山学院大学経済学部 助教授（2007年3月迄）
2007年4月 桃山学院大学経済学部 准教授（2009年3月迄）
2009年4月 桃山学院大学経済学部 教授（現在に至る）
2018年4月 桃山学院大学経済学部長（2020年3月迄）
2020年4月 桃山学院大学 副学長（現在に至る）

◆主 要 著 書

- ・「現代金融・経済危機の解明」/共著/2005年10月31日/ミネルヴァ書房/一ノ瀬篤編著/ pp.139-172
- ・「最新事業再編の理論・実務と論点」/共著/2009年6月29日/民事法研究会/事業再編実務研究会編 / pp.79-96、pp.213-234
- ・「現代日本の多国籍企業」/共著/2012年12月20日/新日本出版社/丸山恵也編著/ pp.119-132
- ・“Financial Crisis and bank management in Japan (1997 to 2016)” /単著/2016年3月/palgrave macmillan/ pp.1-180

- ・「アベノミクス下の地方経済と金融の役割」/共著/2019年3月/村本孜・内田真人編著/蒼天社出版/pp. 83-106
- ・「多国籍企業・グローバル企業と日本経済」/共著/2019年10月/新日本出版社/小栗崇資・夏目啓二編著/pp. 110-125

◆主要論文

- ・「金融危機と地域金融機関の課題」桃山学院大学『経済経営論集』第51巻第2号、pp. 213-237、2010年2月
- ・「金融機能の変化と地域金融機関の課題」『証券経済学会年報』第46号、pp. 319-320、2011年7月
- ・「地域再生のために金融機関に期待される役割」『金融構造研究』第34号、pp. 56-65、地方銀行協会、2012年5月
- ・「地域の事業再生に求められる条件」『桃山学院大学総合研究所紀要』第38巻第1号、pp. 225-239、2012年9月
- ・「東日本大震災における被災企業のバランス・シート改善と金融機関・ファンドの役割（上）第2章 金融機関の取り組みと課題」『証券経済研究』第86号、pp. 29-35、2014年6月
- ・「東日本大震災における被災企業のバランス・シート改善と金融機関・ファンドの役割（下）第3章 再生復興に向けた支援の在り方」『証券経済研究』第87号、pp. 24-26、2014年9月
- ・「英国の住宅価格の上昇と新たな金融危機の可能性」『立教経済学研究』第69巻3号、pp. 65-83、2016年1月
- ・「金融機関への公的資金投入と金融システムの安定化問題」桃山学院大学『経済経営論集』第57巻第3号、pp. 101-130、2016年3月
- ・「対外M&Aの増大とメガ・バンクの展開」『経済』No. 254 2016年11月号、pp. 76-88、新日本出版社
- ・「地方銀行の利ざや縮小と地域経済の関係」（地方銀行協会）『金融構造研究』第40号、pp. 22-30、2018年6月
- ・「金融債務の拡大と金融化現象（1）－日本」桃山学院大学『経済経営論集』第60巻第4号、pp. 47-66、2019年2月
- ・「危機と金融」『証券レポート』1723号、pp. 33-49、2020年12月
- ・「経済危機における劣後ローン導入の問題点」『経済経営論集』第61巻4号、pp. 327-346、2021年3月
- ・「メガ・バンクFGの業務変容と収益低迷のジレンマ」『証券レポート』1727号、pp. 45-60、2021年8月

◆所属学会

日本金融学会、証券経済学会、信用理論研究学会

桃山学院大学 概要

[創立] 1959年 桃山学院大学開学

[設置学部学科] 国際教養学部 英語・国際文化学科/社会学部 社会学科・社会福祉学科/法学部 法律学科
経済学部 経済学科/経営学部 経営学科/ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科

[学生数] 6,493名（2021年5月1日現在）

[所在地] 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1（和泉キャンパス）

〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町3-1-57（あべのBDL）

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町3-5-19 大阪ディーアイシービル4F（本町サテライト）

以上

【取材・本件に関するお問合せ】 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室

TEL 0725-54-3131 FAX 0725-54-3203 /E-mail koho09@andrew.ac.jp

※本リリースは、学校法人桃山学院経営企画課広報室が作成しています。内容等に関するご意見やご助言等、お待ちしております。